

さわがぜ

号 数 第 3 5 5 号

発行日 令和 8 年 3 月 1 日

発行所 金 光 教 鞭 教 会

〒 550-0011

大阪市西区阿波座 2-2-10

TEL&FAX 06(6541) 6313

mail: utubo1905@gmail.com



恒例豆まき & もちつき大会が開催されました (2 月 15 日)

ここ（教会）は何をするところ？

教会長 鍵 山 公 生

今から 40 年以上も前のことです。一人の男性が広前に上がり込み、神様に手を合わせることもなく、お結界の前に座り込みました。そして開口一番、「ここは金光教の教会ですね」と言われました。表の掲示板を見て来られたのでしょうか。「その通りです」と応えましたが、服装や人相から、あまり立派な人には見えず、思わず「ここへ何をしに来たのだろう」と身構えました。当時は金銭を無心に来る人がよくあり、いつ「お金がほしい」と言い出すかと警戒したのです。



やがて彼はぽつりぽつりと自分の生活のことを語り始めました。「わしは最近、刑務所を出てきた」とまず脅すように言い、「今は住む家もなく、働き口を探しても雇ってくれるところがない。行き場がなく困っている。食べる金もないので、

いくらかほしい」と続けました。

「それきた」と思い、私ははっきりと伝えようと決め、即座に言いました。「お金？

ここはお金を与えるところではありませんよ」と。すると彼はスクッと立ち上がり、「それじゃここは何をすることところじゃ！」と威嚇するように言いました。私はひるんではいけないと思い、神様にお願いしつつ答えました。

「ここは神様に願い事を聞いていただいたり、神様のお話を聞かせていただいたり、お祈りをすることところですよ。自分の至らないところを反省し、信心の稽古をすることところですよ。あなたの願いを叶える場所というなら、お門違いです。それは警察か区役所に相談されたほうが解決しますよ。」

彼は、気安くお金をもらえんと思っていただのでしょうか。それとも、だめでも当たって砕けようと思っていただのでしょうか。こうした人に一度よい思いをさせると癖になり、また来るようになります。私はいつもお断りするよう心がけています。

すると彼は「役所や警察に行っても金どころか、相談にも乗ってくれない」と言いました。しばらく問答していましたが、やがて「ここでは金はもらえない」と悟ったのでしょう。すごすごと帰っていきました。私はやれやれと思い、神様にお礼を申し上げました。

その後、他の教会の先生に尋ねてみると、同じ人物らしい者が無心に訪れてることが分かり、人を脅してでも金を集めようとしていただのでしょう。基本的に相手にしないのが賢明だと分かり、安堵したものです。

当時は段ボールや空き缶を集め、廃品回収業者に売って生活する路上生活者が多くいました。私は時々声をかけ、生活の様子を聞いたりしていました。日本でオリンピックなど大きな行事がある頃には、路上生活者が少なくなることもありましたが、ずっと後になって、以前声をかけていた人に偶然出会い、「今はどんな生活

をしているのか」と尋ねると、「今は生活保護を受け、宿泊も食事も与えてくれる施設で暮らしている。もうあんな生活には戻りたくない」と話していただきました。

さて話を戻します。「ここ（教会）は何をすることところか」と尋ねられたとき、改めてどう答えるべきか考えました。「ここは生活に困っている人にお金や物を与えるところではない」と言って追い払うだけでよいのか、と。国の働きで支援の施設が整い、不自由な生活の人が救われるようになったことはありがたいことです。



では、今まで教会に助けを求めに来られた人々はどんな方でしょうか。医療技術が十分でなかった頃には、病気や怪我のとき教会に駆け込み、先生に願っていたのでしょう。しかし最近では、自宅で簡単な治療をしたり、大病なら病院に行くようになり、教会に来て神様にお願いする人は少なくなったように思われます。

医者とは万能だと思える人もいるでしょうが、医者も人間ですから失敗も見立て違いもあります。私たちは、医者が失敗しないよう、見立て違いがないよう、また治療を受ける本人が病に負けない体力をいただけるよう、どんな問題に出会っても神様にお願いすることが大切です。

治療を受けて回復するまでの「日にち薬」と言われる時間は、神様が体の中で回復のお働きをしてくださる大切なときです。神様が仰せのように、「おかげは和賀心にあり」と一心にお願いすることが肝要です。

働く人は、与えられた仕事が都合よく進み、困ったときだけでなく、日々の仕事が順調に取り運ばれ、人間関係もよく、経営も安定するよう願います。農業の人は、太陽のお照らしや雨のお恵みが都合よく、外虫に阻害されず、実りよく収穫できるよう願います。商売の人は、よい品物が入り、よい売り場があり、多くの客が来て適度に売れ、収入が増えるよう願います。

海上・道中・航空・山中で働く人々は、事故に遭わず、目的地に無事着き、怪我やあやまちなく仕事ができますようにと願います。

教祖様は「何事にも、自分でしようとするは無理ができる。神にさせていただく心ですれば、神がさせてくださる」と教えてくださっています。

また、自分でお願いするだけでなく、できるだけ教会に参拝し、緊急のときには電話やメールでもお届けすることが大切です。先生はそれを受けて神様にお届けし、神様の御心をお伝えくださいます。これが教会の大きなお役目です。他にも、何かとお役に立たせていただきたいと願っています。

教主選挙について

本教では、教規の定めにより、教主様は選挙によってご推戴申し上げることになっています。現在の教主様は教祖様から数えて六代目であり、3月26日に5年の任期を満了されます。これを受け、2月17日に全教会長による投票が行われ、金光浩道様が選出されました。その結果をご報告し、教主ご就任のご承諾をお願い申し上げたところ、金光浩道様は推戴の願いをお受けくださいました。

月例霊祭日に、祥月命日の御霊様もお呼び出しして
ご慰霊させていただきます。
ご都合お繰り合わせをいただかれ、ご参拝下さい。
(3月8日、4月19日、午前10時30分より)

令和8年3月

- 1日(日) 月例祭執行
午前10時30分
- 7日(土) ご本部月参拝 午前6時教会出発
- 8日(日) 月例祭並びに月例霊祭執行
午前10時30分
- 13日(金) 信徒共励会 午前10時



3月22日(日) 午前10時30分より

春季霊祭執行

- 29日(日) 春の合同墓前祭 午前10時
瓜破霊園にて

4月

- 1日(水) 月例祭執行
午前10時30分
- 5日(日) ご本部 天地金乃神大祭参拝
新大阪駅 午前8時30分集合
- 11日(土) うりわり墓参 午前7時
- 12日(日) 月例祭並びに勸学祭執行
午前10時30分
- 17日(金) 信徒共励会 午前10時
- 19日(日) 月例霊祭執行 午前10時30分
- 26日(日) 大祭準備大掃除 午前10時

4月29日(水) 午前10時30分より

天地金乃神大祭奉行

祭典後説教：大阪府連盟布教部講師

訃 報

* 韋教会長の妻、郁代先生の母、番匠谷令子さんは、去る令和8年1月31日、98歳にてご帰幽になられ、2月3日韋教会広前にて金光教佐野教会長福嶋光先生ご祭主のもと、告別式が執られました。

* 尼崎市の清水光雄さんの妻、弘子さんは、去る2月21日、91歳にてご帰幽になられ、2月25日告別式が執られ、教会長先生並びに若先生が参拝されました。

ここに哀悼の意を表し、慎みて皆様にお伝え申し上げます。

信徒会総会
新年会開催
1月11日

初月例祭後、信徒会総会が行われ、信徒会長のあいさつの後、令和7年の決算報告がありました。総会閉会后、お広前において、新年会が開催され、青年信奉者による、ゲーム大会が行われました。

けん玉ゲーム↓



↑利きジュースゲーム

節分豆まき & もちつき大会開催

2月15日、平年よりもたいへん暖かい陽気の中、広前では節分の豆まきが、境内ではもちつき大会が行われました。



←小学校のソフトボールクラブが、もちつきに参加してくれました